

Roche Seminar Information



第35回 日本受精着床学会

ランチョンセミナー 6

AMH測定法とその意義

—新しいAMH自動化測定(ECLIA法)の臨床的有効性—

本セミナーでは、調節卵巣刺激法(COS)に対する採卵数との相関および健常成人女性の年齢別基準値に関して、国内多施設共同研究にて実施された電気化学発光免疫測定法(ECLIA法)を用いたAMH測定キットの臨床性能評価についてご講演いただきます。

座長 徳島大学大学院医歯薬学研究部 産科婦人科学分野 教授 **苛原 稔** 先生

演者 浅田レディースクリニック 院長 **浅田 義正** 先生

日時

2017年7月21日(金)
12:10~13:00

会場

米子コンベンションセンター
第2会場(国際会議室)
鳥取県米子市末広町294番地

共催

第35回 日本受精着床学会
ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社



交通のご案内
[電車] JR線 山陰本線: 米子駅より徒歩約5分

参加受付方法

本セミナーは整理券制です。配布日: 2017年7月21日(金) 配布場所: 参加受付近辺の配布コーナー
※整理券の配布に関する詳細は、変更となる場合がありますので、参加受付でご確認ください。

Roche